

## 課題名：重症敗血症性ショック患者の背景や治療実態、予後を観察する登録研究

### 1. 研究の対象

2019年7月～2021年12月に当院救命センターで敗血症性ショックのために治療を受けた18歳以上の患者さんの一部の方を対象としています。

### 2. 研究期間

2019年9月～2024年3月

### 3. 研究目的

日本における敗血症性ショック患者に対する様々な治療実態を明らかにし、同時に患者背景や予後を評価することで、敗血症性ショック患者の有効な治療を探索することです。

### 4. 研究方法

診療内で測定するデータ、検査値を登録し、集積します。治療の実際とその成績を検討し、敗血症性ショック患者に有効な治療方法を見出したり、検査や治療の実態を調査します。

### 5. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究のための試料採取はいたしません。

情報として病歴、年齢、性別、治療に際して取得した血圧や脈拍の変化、採血検査の値などを使用します。

なお収集された資料は個人を特定できないように処理をしますのでお名前や個人情報が出ることはありません。

### 6. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、PC上で、特定の関係者以外がアクセスできない状態でデータ入力を行います（電子的配信）。入力されたデータには患者の個人が特定できるものはなく、患者とデータの対応表は、MA室 富永 亜紀が保管します。

### 7. 研究組織

研究責任者

東北大学病院高度救命救急センター 助教 川副 友

副研究責任者

兵庫医科大学臨床疫学 教授 森本 剛

当院は共同研究機関として参加しています。

済生会横浜市東部病院救命救急センター（豊田 幸樹年）

### 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもし

くは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、その場合は2022年12月31日までに、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先、研究責任者

東北大学 大学院医学系研究科 外科病態学講座救急医学分野

担当者 川福 友

〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町1-1

TEL 022-717-7489 FAX 022-717-7492

当院での連絡先

済生会横浜市東部病院救急科

担当者 豊田 幸樹年

〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉3-6-1

TEL 045-576-3000 FAX 045-576-3525